

オオヒシクイを保護するために

今年も、江戸崎入干拓地（稲波干拓地）や周辺には、**国が文化財保護法で天然記念物に指定し、保護しているガンの仲間オオヒシクイ**がやってきました。

オオヒシクイは、おとなしく警戒心の強い鳥です。人や自動車等が近づくと敏感に反応します。不用意な行動や、接近してオオヒシクイを刺激すると、安心してエサを食べることや休憩をとることができなくなってしまいます。

オオヒシクイを保護するために、越冬期間中は次のことを注意し

やさしく見守りましょう

- ① 稲波干拓内は農作業関係以外の散歩や自転車、車両等の通行を止めましょう。
- ② 観察小屋から小野川上流に向かう道路約 700m区間の駐車を止めましょう。
- ③ 観察小屋から小野川上流に向かう道路及び堤防上約 700m区間からの観察や撮影を止めましょう。
- ④ 大きな声や急な動きをしないで、なるべく動き回らずに、観察小屋周辺から観察や撮影等をしましょう。
- ⑤ 犬の放し飼いは、絶対に止めましょう。
- ⑥ 釣りをする際には、釣り糸や釣り針などは持ち帰るようにしましょう。
- ⑦ 小野川など周辺河川に水上バイク等のレジャーボートを乗り入れないようにしましょう。



茨城県県南県民センター環境・保安課
稲敷市環境課
江戸崎入土地改良区
稲敷雁の郷友の会

稲波干拓（江戸崎入干拓）

越冬期間中に立ち入り等の制限をお願いするエリア及び区間



江戸崎入干拓地（稲波干拓）の外周道路内側（ピンク色）は、鳥獣保護法「鳥獣保護区特別保護地区」に指定されています。